

---

# ReaL

小西祐

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Real

### 【NZコード】

N5998F

### 【作者名】

小西祐

### 【あらすじ】

高校に入ってから思い始めた。本当の友達って何？

## プロローグ

友達？

たくさんいるよ。

今をひやんと生きていひ？

・・・多分。

でも、

本当の友達ってなんだろ？  
別にそんなのビリでもいいよ。

毎日、

学校に行って、遊んで、家に帰つて。

そんな毎日。

でも、本当にそんな繰り返しがいいのか？

自分でもわかる。

そんなんじゃダメだ。

自分でなんか変えなきゃつて。

でもそれが出来ないから思つんだるつな・・・。

たまに

そんなことを思つ。



『キーンゴーンカーンゴーン』

「隆平授業終わつたぞ！  
いつまで寝てんだ！」

？

啓太が声をかけてきた。授業は終わつたみたいだ。  
昼休みに入つていて、周りのやつらは昼飯を食べている。  
20分くらい寝てたかな？現代社会なんか勉強しても意味ないし。  
「わかつてゐよ・・・」

寝起きで不機嫌な声を出しながら、  
小さく息を吐いていすから立ち上がつた。

高校生活が始まつて約二ヶ月。

高校生活にも慣れてクラスのやつらとも仲良くなつた。  
ほかのクラスにも仲いい奴はいるけど・・・。

「次の授業は？」

まだ、俺の声は低く不機嫌なままだ。

「現文」

「・・・寝れないな」

「まだ寝るつもりかよー」

啓太はあきれたような声で言つた。

「こんなやつにテストで負けてる俺つていつたい・・・

啓太とはよくテストの点で勝負をする。  
ほとんど俺が勝つのが・・・

俺は毎時間のように寝て いるがちゃんと勉強して いるし、  
テストの点も取って いた。

勉強して るといつても、テスト一週間前からだけど・

・・・

結局俺は昼飯を食べ終わつては寝て、  
その後の授業も寝てばかりだつた。

『キンコンカーンコーン』

帰りのS.T.が終わり、  
部活へとみんな行こうとしていた、

まあ俺と啓太は帰宅部なのでそのまま家へ帰るのだが・・・

・・・

「啓太悪い・・・、教室に忘れ物したわ。先帰つてて」

「ついて行こうか?」

「いい。一人で行くわ」

俺は自転車をおいて一人教室へ帰つていった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5998f/>

---

ReaL

2010年10月10日20時44分発行